

令和4年度高知県シェイクアウト訓練 実施報告書

令和4年12月

高知県危機管理部南海トラフ地震対策課

1 事業の概要

(1) 訓練の目的

高知県南海トラフ地震対策推進週間（8月30日～9月5日）に合わせて、多くの参加者が、一斉に「姿勢を低く、頭を守り、動かない」という安全を確保する行動をとる訓練を実施することで、災害時における適切な行動の習得と自助・共助の防災活動に取り組むきっかけとし、自助・共助の防災意識の向上を図ることを目的に実施した。

(2) 実施日時

令和4年9月1日（木） 午前10時

※上記の日時で実施できない場合は、高知県南海トラフ地震対策推進週間内である8月30日から9月5日までの間に各自で実施。

(3) 主催

高知県

(4) 協力

効果的な防災訓練と防災啓発提唱会議（日本シェイクアウト提唱会議）
高知県内各市町村

(5) 対象地域

高知県全域

(6) 参加者（個人・団体）

自主防災組織、学校、幼稚園、企業、個人、行政機関、防災関係機関等

(7) 訓練想定（被害想定）

令和4年9月1日（木）午前10時、四国沖の南海トラフを震源とした地震が発生した。高知県内では、一部地域では震度7を観測し、沿岸部、平野部の広い範囲で最大震度6強から6弱、山間部でもほとんどの地域で最大震度6強から6弱を観測した。

(8) 訓練内容

実施時間が来れば、県内各所で施設等の放送設備を用いた訓練用音源の放送や防災行政無線で合図し、地震の揺れから身を守る安全行動を取る訓練を実施する。

(9) シェイクアウト+1（プラスワン）

参加者が独自に家庭・地域・職場・学校等で安否確認訓練、施設内の危険箇所の確認等を併せて実施するよう、呼び掛けた。

(10) 参加方法

参加登録は、高知県電子申請サービス及びファクシミリにより行った。

(11) 周知・広報

訓練への参加呼びかけ及び防災意識の啓発を図るため、以下の方法で広く県民や県内団体に周知・広報を実施した。

○ホームページ

5月27日から南海トラフ地震対策課ホームページにシェイクアウト専用ページを開設し、訓練内容や事前参加登録方法、事前学習資料などを掲載

○関係機関への周知

県内市町村、高知県防災会議構成員、南海トラフ地震対策優良取組事業所等へ文書により参加依頼を実施

○広報誌

県広報SUNさん高知8月号にて広報

○テレビ、ラジオ

テレビCM7回

ラジオCM8回

○新聞

高知新聞 白黒3段広告(半分) 8月15日

○チラシ配布

優良取組事業所や県内団体等への送付や、スーパーマーケット、コンビニエンスストア、各種イベントでの配布(約61,600枚)

○ポスター配布

自主防災組織等へ配布し、地域での掲示を依頼(約1,600枚)

○電子掲示板(デジタルサイネージ)

高知県庁正面玄関受付及びフジグラン高知1階(8月1日～8月31日)

○高知県南海トラフ地震対策課公式LINE

2回周知(8月25日、9月1日)

○その他

県内市町村によるチラシ、ポスター、広報誌等を活用した広報

2 実施結果

(1) 参加登録団体数/参加登録者数

460 団体 49,219 人

(2) 参加形態別集計

参加形態	参加登録団体数	参加登録者数
個人/家族	14	20
自主防災組織	24	5,066
仲間/任意のグループ	0	0
町内会/近所のグループ	1	5
保育園/幼稚園	46	3,839
小・中学校	106	16,733
高校/大学	16	4,340
その他の学校	6	491
医療/福祉関係機関	48	1,842
国の機関/公的機関	21	2,608
地方自治体	31	11,431
企業	141	2,755
協同組合	1	4
その他団体	5	85
合計	460	49,219

(3) 市町村別参加者数

市町村名	参加登録者数	市町村名	参加登録者数
高知市	26,600	本山町	43
室戸市	386	大豊町	164
安芸市	602	土佐町	341
南国市	2,354	大川村	25
土佐市	1,075	いの町	1,210
須崎市	501	仁淀川町	453
宿毛市	1,210	中土佐町	433
土佐清水市	759	佐川町	911
四万十市	7,486	越知町	210
香南市	1,381	梶原町	53
香美市	904	日高村	215
東洋町	15	津野町	85
奈半利町	0	四万十町	277
田野町	165	大月町	223
安田町	110	三原村	35
北川村	33	黒潮町	553
馬路村	48	不明	0
芸西村	359	合計	49,219